

The best relationship

第一学年通信 No46

～最高の仲間たち～



2017,10,3.

【キャリア学習 4】職業調べ 10,2

キャリア学習 の最初にこんな話をしました。

『なぜ学ぶのか?』 は 『なぜ働くのか?』 につながり、
『なぜ働くのか?』 は 『なぜ生きるのか?』 の問いに行き着きます。
『働く』は『所得・収入』につながり、今の君たちは『使う立場』にあり、
『生きる』は『家族・家庭』につながり、今の君たちは『支えられる立場』にあります。

【職業調べ】を通じて、そこにいたるまでの道のり、(こんな資格が必要なのか?)
たくさんの方とつながる仕事内容、(こんなこともするのか?)
など、今まで以上に“職に就く”ことの難しさを知り、
自分の将来こと、身のまわりのこと、を改めて考えたことでしょう。

働くこと、お金のことについて考えてみよう No 1

熊本の実家に帰省した夏休み、何事も経験
だと飲食店でアルバイトをした。
その時、ふと思った。人は何のために働き、
何のためにお金を使うのか。友人に聞くと
「遊ぶため」「欲しいものを買うため」
と言う。
確かに、人生を楽しむために、お金を稼ぐ
必要もあるだろう。仕事を通して体験を重ね
スキルアップしていけば、それが生きがい
になるかもしれない。
しかし、稼いだお金を自分の欲望や見栄え
だけのために使い、自分の満足だけのために
働くのは、つまらない人生に思える。
私は、『・・・
*スキルアップ
・・・腕前を上げること。
技術力を高めること。
[愛媛県高校生
一八歳]



お金というのは、世の中への貢献(労働)の対価である。

*対価・・・他人に労力などを提供したときに受け取るお礼のお金や物品
つまり、働いた分だけお金を得ることができるのに、親が何か、ことあるごとに現金を
渡していくと、無意識のうちに『お金はタダで楽して手に入るもの』と“勘違い”して
しまうこともあるでしょう。

このような勘違いをしたまま社会に出ると、どうなるのでしょうか?
初めて給料をもらった時に、『あれだけ仕事を頑張って、たったコレだけの給料!?!』と
不満を持ち、やる気をなくして今の仕事を投げ出してしまう。さらにはやめてしまう。
こんなことが起こるのでは?

大学時代、親から毎月数万円の仕送りをしてもらっていたA君。

つまり、大学時代は、毎月数万円が自動的に自分の銀行口座に振り込まれていたわけ
です。卒業後、社会人(職に就く)となり、1日8時間、月に22日間働いてやっと
手に入れた給料は、A君の満足いく額ではありませんでした。

A君は、こんなことも考えました。

『働くより、親から金をもらっていた方が楽だし、賢いお金の得方だなあ。親から
仕送りをしてもらっていた大学時代のようにするにはどうしたらいいのかなあ?』

A君は、親に言いました。

『・・・

・・・』

この二つの文章

I : 中学校卒業後、家を離れて寮生活をしている高校3年生のこと

II : 大学時代、家を離れて下宿生活をしていたA君のこと

を読んで、あなたは、どう思いますか?

9,30/10,1の出来事

明石市中学校新人総合体育大会が行われた週末に、残念なことがありました。
ルール違反をした人がいたことです。

一部数人のことでも、衣川中学校
全体のイメージダウンにつながった
ことには違いありません。

校外でのクラブ活動中も、普段の
“学校生活と同じルール”が

あることをもう一度みんなで確認し、今後ないように気をつけましょう。

